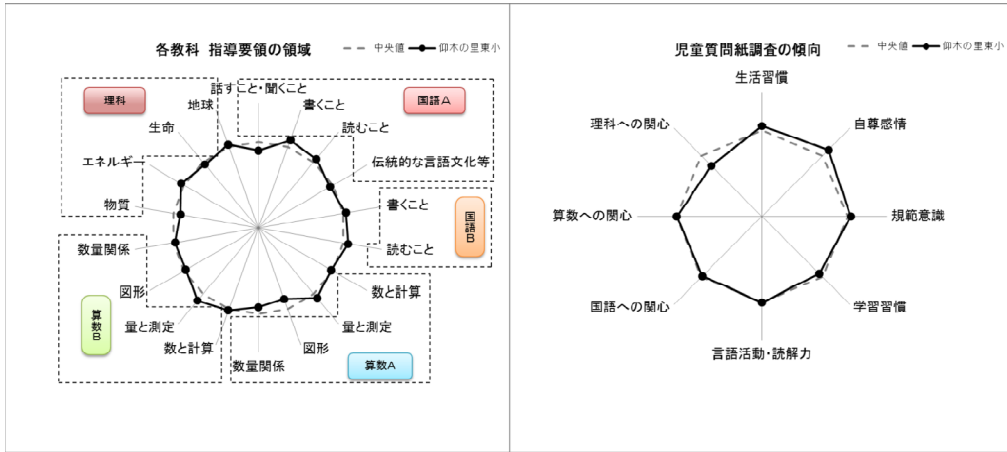


○調査目的	◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。 ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。 ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
--------------	---

【結果について】

<p>《概要》</p> <p>学力調査については、全般的に満足のいく結果でした。特に、国語Bについては正答率が高かったです。本校では、「学び合い」の授業に取り組んでおり、自分の考えを言葉にして表現することに力を入れています。その取り組みも良い結果につながっていると考えています。反面、国語Aの漢字書き取り問題や算数の図形問題、理科器具の名称を答える問題などにやや低い結果のものがみられました。</p> <p>《強み・弱み》</p> <p>自分にはよいところがあるか、将来の夢や目標を持っていますかなどの設問は高い結果であり自尊心が高いことを示しています。また、毎朝朝食を食べる、決められた時間に就寝するなどの設問も高い結果であることから基本的な生活習慣が守られていることがわかります。そのため、学習に対する意欲が高いことが強みです。反面、家庭学習の習慣には課題があります。家庭での予習・復習をきちんと時間を決めて行くと、理解が深まりよりいっそう実力が伸びます。</p>
--

◇強み・弱みレーダーチャート◇ ※本校の傾向を見るためのものであり、学校ごとに基準が異なるため、他校と比較できるものではありません。



【指導の充実に向けて】

<p>◇学校では「学び合い」の授業をさらにすすめ、自分の考えや意見を言葉に表現することで思考力を深め、人の考えや意見を聴くことによって、自分の考えを広げられるようにしたいと考えています。また、様々な考えの中から最もふさわしいものを選ぶ判断力や、様々な知識を組み合わせるよりよい解決策を導く力も育てていきたいと考えています。</p> <p>◇基本的な計算問題や漢字練習などには毎日取り組ませ、反復練習をする中で確実性を高められるように指導したいと考えています。予習・復習などについては、ご家庭の協力をお願いします。</p>
--